

藤沢市民オペラって？

ねーねー！藤沢市民オペラについて教えて！



おっけーい！
来年は待ちに待ったオペラ本番の年なの！

特集1 そうだ！ オペラを見にいこう！

3年に1回しか上演されない「藤沢市民オペラ」が
来年開催されます！「藤沢市民オペラ」について
知ってみよう！行ってみよう！

※2015年から1年目は招聘公演、2年目は演奏会形式の公演、3年目に市民オペラを開催。

藤沢に住んでいる
中学2年生 あさみ

学校訪問をきっかけにオペラに興味を持ちはじめた。じゅんをオペラに誘う。



あさみのお友達
中学2年生 じゅん



オペラって？

誘ってくれてありがとう！
でもオペラってよくわからないから教えて！



オペラは、音楽、演劇、文学、美術の全てを一度に楽しむ「総合芸術」って言われているの！

すごい！へえ！
市民オペラってこんなに歴史が長いんだ！

藤沢市民オペラ

1973年、藤沢市民会館開館5周年記念事業として『フィガロの結婚』を上演し、「藤沢市民オペラ」が開催されました。藤沢市では藤沢市民交響楽団と56の合唱団体が所属する藤沢市合唱連盟が活動しています。この市民団体とプロの音楽家とスタッフ、そして行政が協働して作りあげたオペラで、45年間23作品の歴史があります。

日本で初めて
市民オペラを
上演したんだよ！！



藤沢市民オペラに出演、演奏する市民のみなさん

合唱 藤沢市合唱連盟



【写真】第23回藤沢市民オペラ「トスカ」(2017年藤沢市民会館)

藤沢市合唱連盟は、現在ジュニア4団体、学生7団体、一般45団体で構成されています。今回の「ナブッコ」にはその中から8団体、約60人の有志が出演します。合唱連盟は、アマチュアでありながら、藤沢市民オペラを支えてきた重要な出演者です。ベテランの合唱指揮者 浅野深雪先生により8か月間の練習を行って衣装を着け、歌い、演技します。



市民のみなさんが国内外で活躍する
プロ歌手と夢のコラボ！
これが藤沢市民オペラなんだよじゅんちゃん！

めっちゃめっちゃ
観たくなった！！
いつ？いつ？

管弦楽団 藤沢市民交響楽団

1959年に設立されたオーケストラ。藤沢市の音楽活動の中核として活動を続けています。藤沢市民オペラではほとんどの演目に出演し、演奏の役割を担っています。



えー！オペラの音楽って
生演奏なの？豪華すぎん！



音楽



生の歌声と演奏

オペラ歌手はマイクなしで劇場の隅々まで歌声を届かせることができます。指揮者は、舞台上の歌手と舞台下（オーケストラピット）にいるオーケストラを1つにまとめ、音楽をつくり上げます。

演劇



演出と演技

オペラの音楽・言葉・物語にそった演出をします。オペラ歌手と合唱団は歌だけでなく、感情表現豊かなお芝居の能力も必要です。

文学



歌詞と台詞

オペラはイタリア、ドイツ、フランスなどその国の言葉で上演されます。意味はもちろん、発音や言い回しも重要です。字幕上演の場合は日本語訳を映すため、翻訳家も関わります。

美術



舞台装置・照明・衣装など

大道具・小道具・衣装・装置など、舞台上の全てのもを演出家を中心にプロデュースします。照明も舞台芸術の重要な要素です。



舞台上に見える人やものだけでなく、たくさん「人」が関わってオペラをつくっているんだよ！

【写真】第23回藤沢市民オペラ「トスカ」(2017年藤沢市民会館)